

# (一社) 日本臨床耳鼻咽喉科医会

## 令和2・3年度 第9回 理事会議事録 (Web会議) (摘録)

令和4年3月28日（月）20：00～22：20

出席者 会長：福興和正 副会長：浅井英世、川寄良明、藤岡 治

理事：麻生 伸、阿部博章、石谷保夫、稻村直樹、大島清史、大橋一博

杉山貴志子、中澤 宏、永田博史、野上兼一郎、吉村 理

監事：伊東祐久、岩佐英之 事務局：平間妙子（計18名）

### 会長挨拶

今期最後の理事会である。2年間理事会の運営にご協力いただいた皆さんに感謝申し上げたい。常勤事務員の件は4月から日耳鼻の事務局長のご紹介で、井出あゆみさんが常勤事務職員として勤務することになった。平間さんには引き継ぎを兼ねて今しばらく今の形で勤めていたくので皆さんよろしくお願いしたい。

### 報告事項

#### 会長報告（福興会長）

自見はなこ議員には今まで貢献していただいたが、診療報酬では継続協議になつたいくつかの要望項目が残っている。もし、自見議員が落選するようなことがあれば、これらの話が立ち消えになる可能性もあるので一層の支援をお願いしたい。また、会員の皆様にお願いしているライン登録の件は、臨床耳鼻科医会としては低迷している。家族、事務員などを中心に登録を進めていただきたい。会員1名につき5名程度の登録をお願いしたい。また、皆さんには所属の総会、いろいろな会合がこれから開かれると思うが、機会があるたびに会員に是非お声をかけていただきたい。

#### 庶務委員会（大橋理事）

- 令和2・3年度の第8回理事会の議事録と摘要の報告をした。
- 令和3年11月16日開催の臨床耳鼻科医会と全

国医会長会議の要約を福興会長と協議した結果報告をした。

- 入会・退会・異動の報告をした。
- 定款では2年間会費未納者は理事会の承認を得て退会となるため、今回、埼玉県の未納者を退会とすることが承認された。
- 令和4年・5年度の、理事立候補の名簿を報告した。

#### 広報・渉外委員会（中澤理事）

- ホームページの地域医療の所に文章を掲載した。
- 嚥下障害診療WGで作成した「軽度障害患者に配布するパンフレット」をホームページに掲載した。
- ホームページに勤務医のページをアップし、勤務医の調査結果を掲載した。
- ホームページ難聴対策にヒアリングフレイルをアップした。

#### 経理・会員福祉委員会（稻村理事）

経理状況について正味財産増減計算書を用いて説明を行った。

- 令和4年2月28日時点での経常収益計は4673万6069円であった。
- 事業費支出は2月28日現在で113万8857円であった。人件費計が350万4000円で管理費の合計が1890万488円と管理費用計は2003万9345円、

当期経常増減額は2669万6724円であった。

#### 地域医療委員会（野上理事）

第5回、第6回の地域医療委員会の報告をした。

1. 災害医療アンケートについて。
2. 新型コロナウイルスアンケート調査結果について報告をした。
3. 耳鼻科医会の学術委員会の嚥下障害診療WGワーキンググループでの軽度嚥下障害患者の診療マニュアルについて協議をした。
4. ホームページの地域医療ページの内容について。
5. 第6回は今後の地域医療委員会のテーマとしてGERDまたはLPRDをとり上げること、また小児の気道異物についても協議することになった。

#### 保険医療委員会（杉山理事）

1. 日耳鼻保険医療委員会（合同委員会）第9回  
令和4年1月29日（土）、第10回令和4年3月  
21日（祝）の報告を行った。
2. 令和4年1月30日（日）日耳鼻保険医療委員会全国会議（Web）および令和4年3月21日（祝）日耳鼻保険医療委員会令和4年診療報酬改定伝達会議（Web）の企画、運営について検討した。
3. 全国会議は演題I：「COVID-19と嗅覚、味覚障害」講師：三輪高喜金沢医大教授、演題II「耳鼻咽喉科リハビリテーションの現状と課題－研修施設を対象とするアンケート調査の結果」講師：土井勝美 近畿大学教授
4. 伝達会議は新設項目を中心に伝達した。診療所対象では6歳未満の乳幼児における耳鼻咽喉科処置施行時の乳幼児加算（60点）、6歳未満児に対する耳鼻咽喉科小児抗菌薬適正使用加算（80点）が重要な改正点であった。  
臨床耳鼻科医会として会員へHP等で伝達する必要があるのではないかという福興会長の提

案は早急に検討する。

5. その他、保険医療委員会では抗アレルギー薬等の市場調整、メドトロニクス社の耳、鼻用鏡視下手術機器の供給不足問題が持続している。また、味覚検査用テイストディスク供給停止、輪状甲状腺穿刺用ミニトラックⅡの製造中止の報告もあり、実地臨床で支障をきたす事態になっている。

#### 学校保健委員会（大島理事）

1. 令和4年2月24日学校保健委員会をWebにて開催した。
  - (1) 報告事項
    - ① 新型コロナウイルス感染症の濃厚接触者に関する検査方法で、鼻水自己採取図の修正の働きかけをしているが、まだ修正されていないと報告があった。
    - ② 令和4年度の例年行われている日本医師会の学校保健講習会のプログラムを報告した。
  2. 協議事項
    - (1) 前回第9回の議事録を確認した。
    - (2) 令和3年度の学校保健全国代表者会議並びに学校保健研修会開催についてのアンケート調査の結果内容を検討した。
    - (3) 「耳鼻咽喉科学校保健の動向」の内容について検討した。
    - (4) 来年度の学校保健全国代表者会議並びに学校保健研修会の内容について検討した。
      - ① 令和5年1月29日の予定で、開催方法はハイブリッド開催を希望する
      - ② 協議内容は学校健診のあり方についてアンケート調査を行う。
      - ③ 研修会は九州大学の中川先生に難聴者の聴覚補償と難聴児教育について、国際医療福祉大学の言語聴覚士の小渕千絵先生に聴覚情報処理障害について依頼する予定である。

- ④ 言語健診のワークショップを開催し啓発するということが議論された。
- ⑤ 日耳鼻と臨床耳鼻科医会の委員役員改選について報告された。
- ⑥ 「コーダ」という映画が作品賞とか助演男優賞、脚色賞などを受賞した。実際に難聴の方が映画に出演し、難聴の両親のもとで生まれた子供がどのような生活を送るかという映画が紹介された。

#### 福祉医療委員会（麻生理事）

- 1. 令和4年1月30日に福祉医療成人乳幼児委員会全国会議（Web）
  - (1) 新生児聴覚スクリーニング乳幼児健診後の精密聴力検査機関、二次聴力検査機関への実態調査の報告があった。
  - (2) 調査結果を利用して、精密聴力検査機関及び2次聴力検査機関の病院のリストの改定を2年に1回している。今回のリストが決まり日耳鼻のホームページに出る予定である。
  - (3) 令和2年度の3歳児健診における聴覚検査及び1歳6か月児健診における聞こえの確認方法に関するアンケート調査報告あった。
  - (4) 令和2年度の軽度中等度難聴児に対する補聴器購入費用助成制度の地域差に関する調査報告をした。
- 2. 成人老年委員会
  - (1) 令和4年1月28日に日耳鼻・臨床耳鼻科医会合同福祉医療成人・老年委員会が開催された。
    - ① 第47回の全国の講習会と第27回の補聴器キーパーソン会議の開催と議題が承認された。
    - ② 49回の開催県が決定せず再審議となった。
    - ③ 補聴器相談医の委嘱及び更新申請についての報告があった。
  - (2) 令和4年1月30日に福祉医療成人・老年委員会全国会議（Web）が開催された。

- ① 国立長寿医療研究センター理事長、荒井秀典先生から講演があった。
- ② 協議事項
  - ア) 軽度中等度難聴児に対する補聴器購入費用助成制度
  - イ) 自治体における難聴高齢者の社会参加に向けた適切な補聴器利用とその効果に関する研究

#### 医事問題委員会（阿部理事）

- 1. 令和4年1月29日第7回日耳鼻医事問題合同委員会に出席した。
- 2. 令和4年1月29日にワークショップ及び全国会議に出席した。
- 3. 医事問題セミナーがeラーニングで視聴できるようになった。

臨床耳鼻科医会から各医会長へ案内をした。

#### 勤務医委員会（永田理事）

- 1. 令和3年12月22日第1回の勤務委員会を開催した。
- 主な議題はシニアドクターの求人情報の提供の事業について協議した。
- 2. 求人情報の提供の事業には、募集情報等提供事業があり、色々な縛りがないので、募集情報等提供事業にならざるを得ないという結論になった。

臨床耳鼻科医会のホームページに、勤務医のページを利用して、将来的にシニアドクターバンクの準備を進めたい。

#### 会報委員会（石谷理事）

- 1. 令和4年1月30日に会報委員会を開催した。
  - (1) 会報誌「日本臨床耳鼻咽喉科医会会報」第2巻第1号（以下、会報第2号）の再校原稿についてルールに基づいて校正を行った。
  - ① 代議員会、理事会、委員会のナンバーリングについて協議した。

- ② 行事摘録について協議した。
  - ③ 表紙の用紙、デザインについて協議をおこなった。
  - ④ 広告の掲載順について協議をおこなった。
- (2) 発送先について決定した。
- (3) 同封物について協議した。
2. 令和4年2月23日に会報委員会を開催した。
- (1) 会報誌「日本臨床耳鼻咽喉科医会会報」第2巻第1号について協議し校了とした。
  - (2) 発送について最終確認をした。
  - (3) 発送時、以下の2点を同封することとした。
    - ① 「軽度嚥下障害患者さんへのパンフレット」および送付状
    - ② 「自見はなこ参議院議員 LINEで応援!」および送付状
3. 見積書について
- (1) 会報印刷見積書について説明し承認された。
  - (2) 発送料金の見積書は後日提出してもらうこととなった。
4. 広告依頼の範囲について今後検討することとした。

## 協議事項

### 庶務委員会（大橋理事）

- 1. 令和4年度事業計画（案）を協議し承認された。
- 2. 令和3年度事業報告（案）を協議した。

### 経理・会員福祉委員会（稻村理事）

- 1. 令和4年度収支予算（案）を協議し承認された。
- 2. 「大規模自然災害に対する対応」に対する提言がなされ協議した。

### 地域医療委員会（野上理事）

新型コロナウイルス感染拡大に伴う外来診療アンケート調査5回分の結果を協議した。

## その他

次期役員及び委員会への引き継ぎについて（福井会長）